



図書館だより

瀬戸内町立図書館（瀬戸内町古仁屋 1283-17）



図書館ニュース

● 山口マオさん講演会&ワークショップ

3月21日（春分の日）に「わにわにシリーズ」でおなじみの絵本作家・山口マオさんがやってきます！

講演会「絵本作りのひみつ」

場所：図書館・郷土館 2階視聴覚室

時間：13:00~14:10

*子どもから大人までどなたでもご参加いただけます。事前の申し込みは不要です。直接図書館にお越しください。

ワークショップ「みんなで描こう！大きなわにわに」

場所：図書館・郷土館 2階視聴覚室

時間：14:30~16:00

対象：小学生 定員：20名

*必ず申し込みが必要です。3月9日（土）より受付を開始します。

今月のイチオシ！



『乱反射 上・中・下』 貫井 徳郎/著 <大活字版>

【内容】幼い命の死。遺された家族はただ慟哭するしかないのか？ 良識派の主婦、怠慢な医師、深夜外来の常習者、無気力な公務員…。複雑に絡み合うエゴイズムの果て、悲劇は起こった。社会派エンターテインメント小説。

☆朝日文庫のものを底本にして、大きな字で読みやすい《大活字本》で出版されています。



★FMせとうち（76.8MHz）の図書館・郷土館のラジオ「ブックブックさんみじゃれ」は、毎月第1水曜日の①10:00~②14:30~③20:30~放送中です！ 次回の放送は 3/6(水)、4/3(水)です。

お庭だより

ガジュマル（クワ科）

常緑高木(10~20m)

サクラの木にガジュマルがくっついていました！ 寄生しているのでしょうか。ちなみにガジュマルは、妖怪ケンムンが棲む木だと言われています。



ふむふむ！まめちしき ~「郷土誌のBar」から~



● 道標（どうひょう）

勝浦集落から入って、片道4時間かかる山の中に八津野^{はつの}という地名の土地があります。そこには江戸末期の天保15年に建てられた道案内のための石碑があり、重要な歴史史料になっています。

● 距離が合わない？

その石碑には、古仁屋の役所から勝浦まで「一里四合」、勝浦から石碑があるところまで「一里三合」、さらに石碑のところから当時の住用方の役所がある山間まで「二里七合」と彫ってあります。「一里」は約3.9kmなので、勝浦から石碑があるところまでの「一里三合」とは、「約3.9kmで山の三合目くらい」の位置を表すということになります。ですが、石碑があるのは山頂付近なので、実は「三合」というのはちょっと合いません。一説には、旧道沿いの山が伐採されたときに、心ある人が石碑がなくなってしまうように、現在の場所に移転させたという話があります。